

# 株式会社タケエイ(東1: 2151)

## 平成29年3月期 (2017年3月期)

# 第1四半期決算説明会資料

## 決算の概況 (連結)

<累計>

単位:百万円

	H27/6 (2015/6)		H28/6 (2016/6)		
	<実績>		<実績>		前同比
	売上高比		売上高比		
売上高	6,867	100.0%	6,135	100.0%	-10.7%
営業利益	423	6.2%	236	3.8%	-44.3%
経常利益	399	5.8%	209	3.4%	-47.6%
税金等調整前 四半期純利益	403	5.9%	213	3.5%	-47.0%
四半期純利益◆	221	3.2%	76	1.2%	-65.5%

◆親会社株主に帰属する四半期純利益 ※百万円未満切捨て

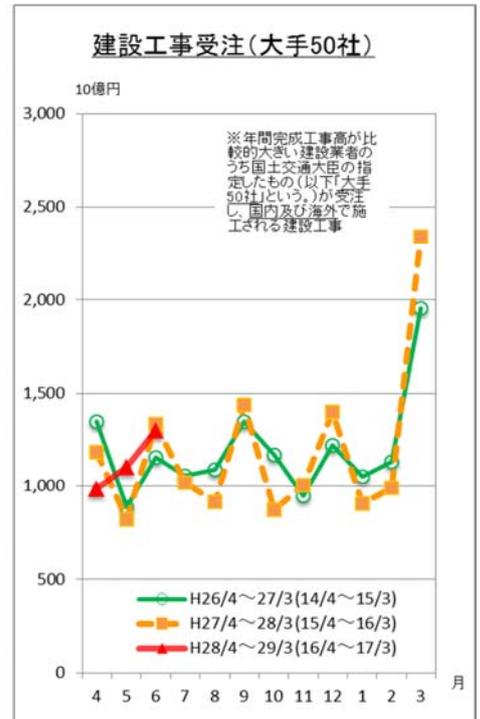
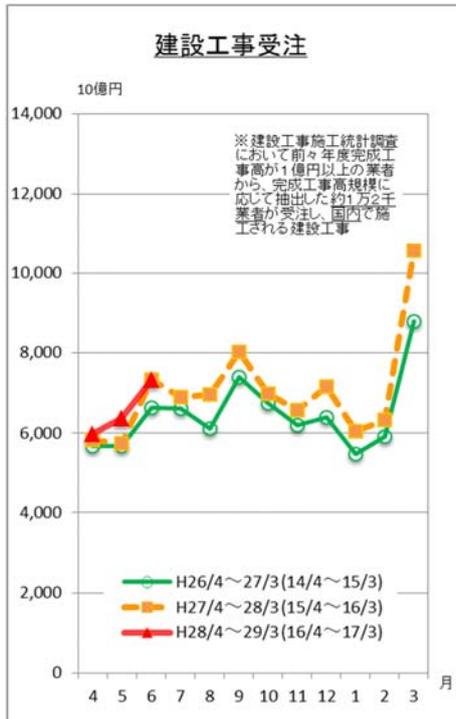
### 主な変動要因

- ・昨年H27/9月末に子会社化したイコールゼロ(株)による新規連結効果
- ・木質バイオマス発電事業を行う(株)津軽バイオマスエナジーが昨年H27/12月から営業稼働したことによる業績寄与
- ・2020年東京オリンピック関連の建設工事がまだ本格化せず、期初は好調に推移したものの、ゴールデンウィーク以降の廃棄物取扱量が期待したほど確保できず
- ・前年同期、収益寄与の大きかった提案型一括請負業務は、前期中に順次完工となったうえ、今期受託が低調なため、売上伸び悩み
- ・売上減少が利益面へ影響した一部子会社
- ・事業準備会社の先行費用

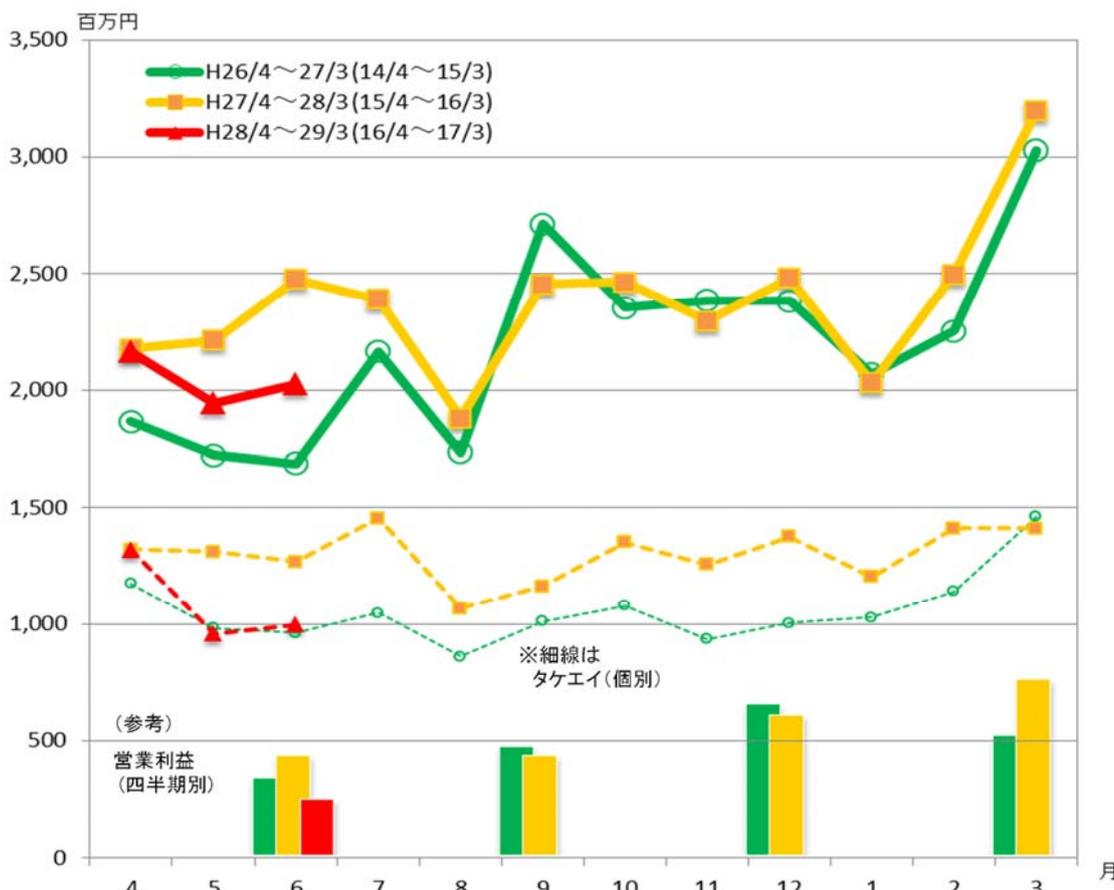
<新設住宅着工戸数>

<建設工事受注動態統計>

(出所:国土交通省)



タケエイグループ 月次売上動向 (連結・個別)



(注)  
 当社では、月々の売上数値につきましては未監査であり、通常開示していません。  
 しかし、投資家の皆様へタケエイグループの事業活動をご理解いただく上で有益な情報のひとつであると考え、監査済のものについて決算補足資料に記載しています。

# グループ各社の売上および営業利益(率)の動向 <累計>

単位: 百万円 / Millions of yen

会社名	売上高 (Net sales)			営業利益 (Operating income)			営業利益率 (OI ratio)		主な業務
	H27.6 (2015/6)	H28.6 (2016/6)	前同比(YoY)	H27.6 (2015/6)	H28.6 (2016/6)	前同比(YoY)	H27.6 (2015/6)	H28.6 (2016/6)	
連結	6,867	6,135	-10.7%	424	236	-44.3%	6.2%	3.8%	
<廃棄物処理・リサイクル事業・建設廃棄物処理>									
(株)タケエイ	3,899	3,274	-16.0%	244	165	-32.3%	6.2%	5.0%	建設廃棄物等の収集運搬・中間処理・リサイクル・最終処分
(株)リサイクル・ヒア(株)タケエイに吸収合併)	357	—	—	-69	—	—	-19.2%	—	中間処理・リサイクル(解体系建設混合廃棄物処理を得意)※H27/6(株)タケエイに吸収合併
<廃棄物処理・リサイクル事業・マテリアル>									
(株)池田商店	159	155	-2.1%	36	36	-0.4%	22.9%	23.3%	再生骨材・再生砕石への再資源化(H20/4 子会社化)
(株)ギプロ	229	185	-19.2%	90	62	-31.3%	39.1%	33.2%	廃石膏ボード再資源化
(株)グリーンアローズ関東	100	104	+3.7%	5	10	+96.9%	5.3%	10.0%	廃石膏ボード再資源化(H26/4開業)
(株)グリーンアローズ東北	—	15	—	-11	-24	—	—	-157.6%	廃石膏ボード再資源化(H26/8設立、H27/7開業)
(株)タケエイメタル(旧株金山商店)	205	172	-16.3%	0.4	-5	—	0.2%	-2.6%	鉄・非鉄スクラップのリサイクル(H25/1 子会社化)
東北交易(株)	63	72	+14.2%	6	-17	—	9.6%	-23.4%	汚泥・燃えがら・ばいじん類・銻さい等由来の再生砕石製造(リサイクル)(H25/12 子会社化)
イコールゼロ(株)	—	356	—	—	34	—	—	9.6%	廃液処理・有害産業廃棄物処理・リサイクル(H27/9 子会社化)
<廃棄物処理・リサイクル事業・ランドフィル>									
(株)北陸環境サービス	485	374	-22.8%	226	145	-36.1%	46.7%	38.6%	管理型最終処分場の運営、廃プラリサイクル(H21/3 子会社化)
(株)信州タケエイ(旧諏訪重機運輸(株))	434	210	-51.6%	35	-51	—	8.0%	-24.2%	産業廃棄物・一般廃棄物の収集運搬・中間処理・リサイクル、解体等(H23/7 子会社化)
(株)門前クリーンパーク	—	—	—	-6	-5	—	—	—	<事業準備会社>管理型最終処分場
<再生可能エネルギー事業>									
(株)T・Vエナジーホールディングス	—	—	—	-0.1	-0.2	—	—	—	再生可能エネルギー事業への投融資・運営(H26/12設立)
(株)津軽バイオマスエナジー	—	354	—	-13	13	—	—	3.5%	木質バイオマス発電(H25/4設立、H27/12売電開始)
(株)花巻バイオマスエナジー	—	—	—	-13	-13	—	—	—	<事業準備会社>木質バイオマス発電(H26/10設立)
(株)田村バイオマスエナジー	—	—	—	—	-7	—	—	—	<事業準備会社>木質バイオマス発電(H28/2設立)
(株)横須賀バイオマスエナジー	—	—	—	—	-1	—	—	—	<事業準備会社>木質バイオマス発電(H28/4設立)
花巻バイオチップ(株)	—	—	—	-2	-14	—	—	—	<事業準備会社>木質バイオマス発電用燃料の製造・供給(H27/2設立)
(株)津軽あつぷるパワー	—	17	—	—	1	—	—	7.1%	電力小売(PPS)(H27/7設立、H27/12営業開始)
(株)花巻銀河パワー	—	1	—	—	-1	—	—	-91.6%	電力小売(PPS)(H27/7設立、H28/4営業開始)
(株)タケエイグリーンリサイクル(旧株富士リパース)	157	148	-5.6%	-24	-2	—	-15.3%	-1.1%	生木等の再生資源化・再生エネルギー原料化(H26/10 子会社化)
(株)タケエイエナジー&パーク	31	28	-6.9%	6	5	-21.7%	19.1%	16.1%	パークゴルフ場運営(H21/9開業)、太陽光発電(H26/4開業)
<環境エンジニアリング事業>									
富士車輛(株)	1,144	698	-38.9%	16	-65	—	1.4%	-9.3%	環境プラント・車輛等の開発・製造・販売(H26/6 子会社化)
<環境コンサルティング事業>									
環境保全(株)	118	128	+8.6%	-14	-4	-69.2%	-12.2%	-3.5%	環境計量証明事業(H20/10 子会社化)
(株)アースアプレイザル	120	110	-8.6%	17	12	-28.0%	13.8%	10.9%	環境コンサルティング(H25/4 子会社化)
消去	-634	-269		-105	-36				

## 主な変動要因

<廃棄物処理・リサイクル関連事業>

- (株)タケエイ: 2020年東京オリンピック関連の建設工事がいまだ本格化しないことから、主力取扱品目である建設廃棄物の受入量が期待したほど確保できず前年同期、大型案件に取り組んでいた提案型一括請負業務が低調
- 廃石膏ボード再資源化事業: (株)ギプロは堅調に推移、(株)グリーンアローズ関東は改善傾向、(株)グリーンアローズ東北は事業本格化に向け需要取り込みに注力
- (株)信州タケエイ: 建設解体需要に盛り上がりを欠いたこと等による影響
- (株)タケエイメタルほか: 鉄・非鉄スクラップ市況の低迷長期化による影響
- (株)北陸環境サービス: 定期顧客は堅調に推移、前年同期は大型スポット案件あり

## <環境エンジニアリング事業>

- 富士車輛(株): スクラップ市況低迷が同社顧客の設備更新意欲に大きく影響を及ぼす中、需要期である年度末に向けて、新製品の販売を強化

## <再生可能エネルギー事業>

- 当社グループの新たな柱として事業化推進
- (株)津軽バイオマスエナジー(グループ第1号): H27/12月に営業稼働し、定期修理による稼働日数調整がありながら、ほぼ順調に推移
- 事業準備会社:
  - (株)花巻バイオマスエナジー(今4Q開業予定)
  - (株)横須賀バイオマスエナジー(H30年度開業目標)
  - (株)田村バイオマスエナジー(H31年度開業目標)

# 損益動向 (連結)

単位: 百万円

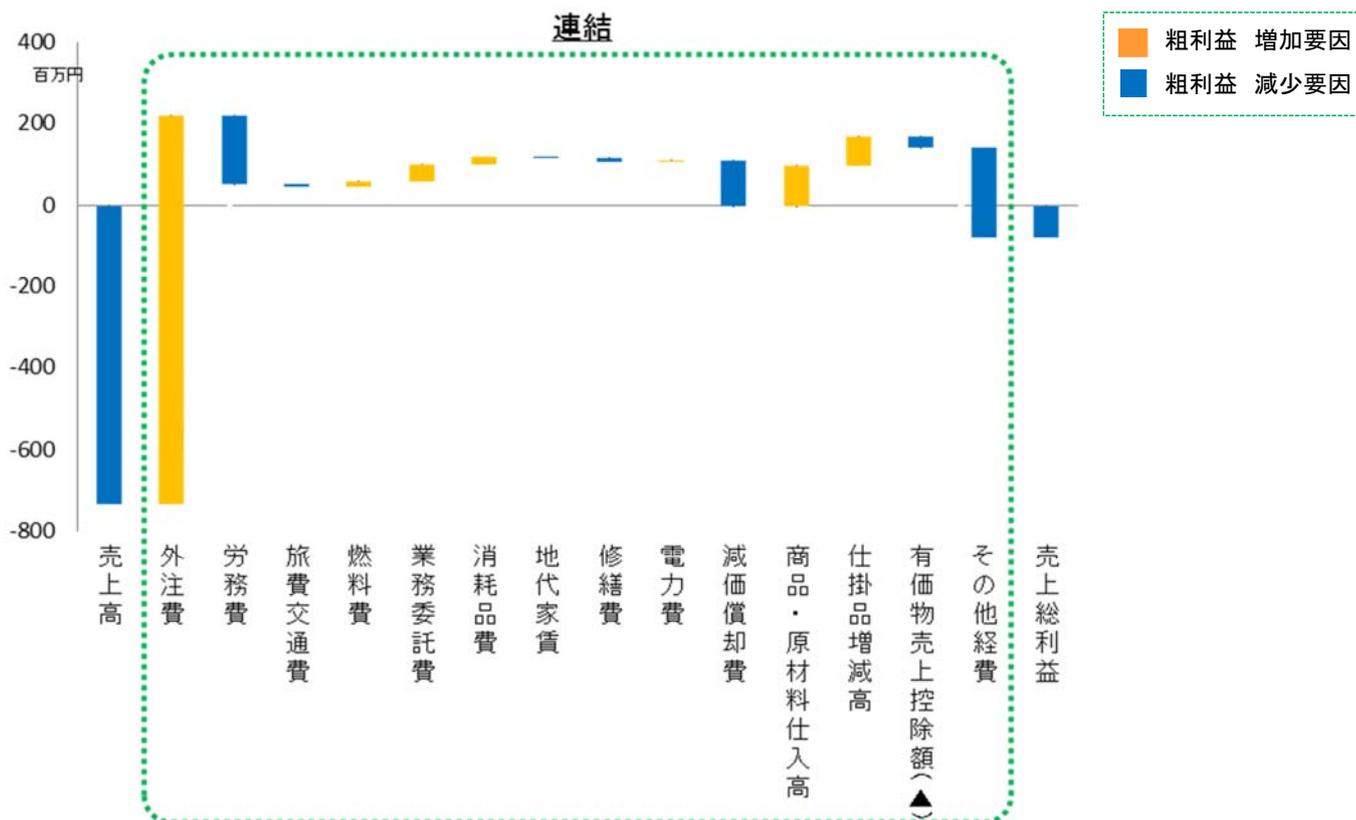
	H27/6 (2015/6)		H28/6 (2016/6) 合計		(増減) %pt YoY	前同比 % YoY
	売上高比 % of sales		売上高比 % of sales			
売上高	6,867	100.0%	6,135	100.0%		-10.7%
売上原価	5,329	77.6%	4,675	76.2%	-1.4%Pt	-12.3%
当期処理(製造)原価	5,336	77.7%	4,689	76.4%	-1.3%Pt	-12.1%
(うち) 外注費	2,503	36.4%	1,549	25.3%	-11.2%Pt	-38.1%
労務費	1,157	16.8%	1,326	21.6%	+4.8%Pt	+14.6%
経費	2,269	33.0%	2,217	36.1%	+3.1%Pt	-2.3%
(うち) 旅費交通費	121	1.8%	124	2.0%	+0.3%Pt	+3.1%
燃料費	151	2.2%	139	2.3%	+0.1%Pt	-8.4%
業務委託費	128	1.9%	86	1.4%	-0.5%Pt	-32.8%
消耗品費	161	2.3%	144	2.3%	+0.0%Pt	-10.6%
地代家賃	81	1.2%	83	1.4%	+0.2%Pt	+2.3%
リース料	79	1.1%	68	1.1%	-0.0%Pt	-13.2%
修繕費	161	2.3%	171	2.8%	+0.4%Pt	+6.2%
電力費	98	1.4%	95	1.5%	+0.1%Pt	-3.7%
減価償却費	400	5.8%	513	8.4%	+2.5%Pt	+28.2%
商品・原材料仕入高	711	10.4%	611	10.0%	-0.4%Pt	-14.1%
仕掛品増減高	-172	-2.5%	-242	-4.0%	-1.4%Pt	+40.9%
有価物売上控除額(▲)	-134	-1.9%	-107	-1.7%	+0.2%Pt	-19.9%
売上総利益	1,538	22.4%	1,460	23.8%	+1.4%Pt	-5.1%
販売費及び一般管理費	1,115	16.2%	1,224	19.9%	+3.7%Pt	+9.8%
人件費	696	10.1%	742	12.1%	+2.0%Pt	+6.6%
その他経費	419	6.1%	482	7.9%	+1.8%Pt	+15.2%
(うち) のれん償却	44	0.6%	44	0.7%	+0.1%Pt	+0.0%
営業利益	424	6.2%	236	3.8%	-2.3%Pt	-44.3%
営業外収益	24	0.4%	25	0.4%	+0.0%Pt	+1.2%
営業外費用	48	0.7%	51	0.8%	+0.1%Pt	+6.0%
(うち) 支払利息	38	0.6%	35	0.6%	+0.0%Pt	-8.7%
持分法による投資損失	2	0.0%	7	0.1%	+0.1%Pt	+244.8%
経常利益	400	5.8%	209	3.4%	-2.4%Pt	-47.6%
特別利益	4	0.1%	363	5.9%	+5.9%Pt	+9012.6%
特別損失	0.05	0.0%	358	5.8%	+5.8%Pt	+732559.3%
税金等調整前四半期純利益	403	5.9%	214	3.5%	-2.4%Pt	-47.0%
法人税、住民税及び事業税	194	2.8%	191	3.1%	+0.3%Pt	-1.4%
法人税等調整額	-37	-0.5%	-55	-0.9%	-0.4%Pt	+50.1%
非支配株主に係る四半期包括利益	24	0.4%	1	0.0%	-0.3%Pt	-94.9%
四半期純利益 ◆	222	3.2%	77	1.2%	-2.0%Pt	-65.5%

◆親会社株主に帰属する四半期純利益 ※百万円未満 四捨五入

→ <特別利益> 国庫補助金 358百万円  
<特別損失> 固定資産圧縮損 358百万円

⇒ 子会社花巻バイオチップ(株)の「森林資源を活用した木質バイオマス加工流通施設等整備(バイオマス燃料製造整備)」に対し、「岩手県森林整備加速化・林業再生基金事業補助金」を受領し、あわせて、直接控除方式による圧縮記帳を適用(補助金収入を固定資産取得原価から減額)

※H27/6決算 と H28/6決算 との比較



# 貸借対照表の動向 (資産の部) (連結)

単位:百万円 / Millions of yen

(資産の部)	H28/3末	(2016/3)	H28/6末	(2016/6)	増減額
	[FY 2015]	構成比	[FY 2016:1Q]	構成比	
流動資産	17,930	35.2%	17,266	33.7%	-664
現金及び預金	10,240	20.1%	10,420	20.3%	+180
受取手形及び売掛金	5,452	10.7%	4,366	8.5%	-1,086
商品及び製品	5	0.0%	20	0.0%	+15
仕掛品	574	1.1%	787	1.5%	+213
原材料及び貯蔵品	657	1.3%	753	1.5%	+96
繰延税金資産	344	0.7%	420	0.8%	+76
未収入金	363	0.7%	168	0.3%	-195
その他	296	0.6%	330	0.6%	+34
貸倒引当金	-5	-0.0%	-2	-0.0%	+3
固定資産	32,417	63.6%	33,346	65.1%	+929
有形固定資産	29,258	57.4%	30,205	58.9%	+947
建物及び構築物	7,913	15.5%	7,674	15.0%	-239
機械装置及び運搬具	5,579	10.9%	5,287	10.3%	-292
最終処分場	530	1.0%	1,048	2.0%	+518
土地	12,180	23.9%	12,809	25.0%	+629
建設仮勘定	2,267	4.4%	2,648	5.2%	+381
その他	786	1.5%	738	1.4%	-48
無形固定資産	1,100	2.2%	1,044	2.0%	-56
のれん	691	1.4%	647	1.3%	-44
その他	408	0.8%	397	0.8%	-11
投資その他の資産	2,058	4.0%	2,095	4.1%	+37
投資有価証券	474	0.9%	477	0.9%	+3
繰延税金資産	185	0.4%	212	0.4%	+27
その他	1,481	2.9%	1,485	2.9%	+4
貸倒引当金	-83	-0.2%	-80	-0.2%	+3
繰延資産	622	1.2%	627	1.2%	+5
資産合計	50,970	100.0%	51,240	100.0%	+270

※百万円未満切捨て

単位：百万円 / Millions of yen

	H28/3末	(2016/3)	H28/6末	(2016/6)	増減額
	[FY 2015]	構成比	[FY 2016:1Q]	構成比	
(負債の部)					Increase/decrease
流動負債	9,130	17.9%	8,352	16.3%	-778
買掛金	1,369	2.7%	888	1.7%	-481
短期借入金	1,102	2.2%	702	1.4%	-400
1年内返済予定の長期借入金	4,059	8.0%	4,013	7.8%	-46
1年内償還予定の社債	144	0.3%	144	0.3%	+0
未払法人税等	466	0.9%	189	0.4%	-277
その他	1,989	3.9%	2,415	4.7%	+426
固定負債	15,562	30.5%	16,760	32.7%	+1,198
長期借入金	13,340	26.2%	14,507	28.3%	+1,167
繰延税金負債	625	1.2%	674	1.3%	+49
退職給付に係る負債	410	0.8%	407	0.8%	-3
資産除去債務	420	0.8%	422	0.8%	+2
その他	766	1.5%	747	1.5%	-19
負債合計	24,693	48.4%	25,112	49.0%	+419
(純資産の部)					
株主資本	25,627	50.3%	25,512	49.8%	-115
資本金	6,640	13.0%	6,640	13.0%	+0
資本剰余金	7,191	14.1%	7,190	14.0%	-1
利益剰余金	12,105	23.7%	11,990	23.4%	-115
自己株式	-309	-0.6%	-309	-0.6%	+0
その他の包括利益累計額	39	0.1%	43	0.1%	+4
その他有価証券評価差額金	111	0.2%	113	0.2%	+2
退職給付に係る調整累計額	-72	-0.1%	-70	-0.1%	+2
非支配株主持分	609	1.2%	572	1.1%	-37
純資産合計	26,276	51.6%	26,128	51.0%	-148
負債純資産合計	50,970	100.0%	51,240	100.0%	+270

※百万円未満切捨て

(連結・個別)

## 設備投資・減価償却費および従業員数・車両台数の推移

### <設備投資・減価償却費>

単位：百万円

	H27/4-6	H28/4-6	H28/3	H29/3 予想
	(2015/4-6)	(2016/4-6)	(2016/3)	(2017/3E)
	(1Q期)	(1Q期)	(通期)	(通期)
設備投資				
個別	358	397	1,329	1,200
連結	2,452	1,899	6,418	7,000
減価償却費				
個別	179	224	901	1,070
連結	421	544	1,913	2,500
のれん償却	44	44	177	177

※百万円未満 四捨五入



※花巻バイオマスエナジープラント設置工事 (H28/7/19撮影)

<主な設備投資>

㈱津軽バイオマスエナジー  
(バイオマス発電設備等)  
1,864百万円 (総事業費 約27億円)  
⇒H27/12月 稼働

<主な設備投資>

花巻バイオマス発電プロジェクト(バイオマス発電設備等) 20億円  
⇒H28末 稼働予定  
横須賀バイオマス発電プロジェクト(バイオマス発電設備等) 15~25億円  
⇒H30 稼働予定

### <従業員数・車両台数>

	H27/6末	H28/3末	H28/6末
	(2015/6)	(2016/3)	(2016/6)
期末従業員数 (人)			
個別	611	600	605
連結	1,117	1,213	1,225
収集運搬車両(台) 個別	253	263	262
うち 戸建住宅用車両	52	49	48

# 今期の決算見通し（連結）

単位：百万円

	H28/3 (2016/3)		H29/3 (2017/3) E			上期 E		下期 E	
	<実績>	売上高比	<予想>	売上高比	前期比	<予想>	前同比	<予想>	前同比
売上高	28,560	100.0%	32,000	100.0%	+12.0%	14,200	+4.5%	17,800	+18.9%
営業利益	2,185	7.7%	3,200	10.0%	+46.4%	1,220	+44.4%	1,980	+47.7%
経常利益	2,125	7.4%	3,050	9.5%	+43.5%	1,150	+41.8%	1,900	+44.5%
税金等調整前 当期純利益	2,153	7.5%							
当期純利益 ◆	1,290	4.5%	1,830	5.7%	+41.8%	650	+7.6%	1,180	+71.9%

◆親会社株主に帰属する当期純利益 ※百万円未満切捨て

## <前提>

- ・ようやく顕著になってきた建設工事需要の高まりにより、既存工場の稼働率上昇と、それに伴う原価率低下を見込む（廃棄物処理・リサイクル事業）
  - ・値上げ交渉が進み、新価格で契約した工事現場が増加（廃棄物処理・リサイクル事業）
- ⇒ 後半は、数量効果とともに価格効果を見込む

## <見通し>

- ・H28/5/13公表の業績予想を据え置き
- ・例年、当社グループの主力とする建設廃棄物の取り扱いが年末・年度末にむけて増加する傾向にあること、及び東京オリンピック関連工事の動向等を見極めたうえ、業績予想の修正の必要が必要な場合、適宜情報開示予定

中期経営計画『VISION for 2020』（5ヶ年計画：平成28年3月期～平成32年3月期）

※ 平成27年5月15日リリース「中期経営計画『VISION for 2020』策定のお知らせ」

最終年度（平成32年3月期）業績目標	連結売上高	600億円
	営業利益	100億円
	当期利益	50億円

- 2020年東京オリンピック・パラリンピックを契機に大きな変貌を遂げる10年先を見据え、「資源循環型社会の実現に貢献する」という当社の企業理念をより具現化
- 東京オリンピック・パラリンピックに向けた建設廃棄物処理・リサイクル事業の対応力強化
- 建設分野以外の廃棄物処理の取り組み、再生可能エネルギー事業、環境エンジニアリング事業、環境コンサルティング事業への展開など、非建設廃棄物処理分野についても、積極的に計画・投資（ビジネスドメイン拡充）